

第56回実技セミナー「地盤情報データベースの利活用」

主催：公益社団法人 地盤工学会関西支部

近年、全国的に地盤情報データベースの構築と活用が急速に進められています。データベース化されている“地盤情報”とは、主に地盤調査ボーリングに基づく土質区分や原位置試験（孔内水位やN値など）の情報を指します。多数のボーリングデータを集積しデータベース化することで、地域の地盤特性を捉えることができるため、地盤情報データベースは公共のインフラ整備や地震防災など様々な事業に生かされています。

本セミナーでは、地盤情報データベースの整備状況や活用例などについて紹介するとともに、パソコンを使用したデータベースの基本的な操作を通じて、実務に即した活用法とそのノウハウを解説します。個々の地盤調査の結果を正しく理解し、複数のデータから地域の地盤状況を面的に把握することは、地盤に携わる技術者にとって日常的な課題です。このセミナーを通じて、その着眼点を学んでみませんか？多数の皆様のご参加をお待ちしています。

日 時：平成26年6月25日（水）
場 所：大阪市立総合生涯学習センター メディア研修室
（〒530-0001 大阪市北区梅田1-2-2-500 大阪駅前第2ビル 5階）
交 通：地下鉄御堂筋線・梅田駅、四つ橋線・西梅田駅、谷町線・東梅田駅
JR各線・大阪駅、東西線・北新地駅
阪神電車・梅田駅、阪急電車・梅田駅

内 容

13:00～13:10	開会挨拶		
13:10～14:00	講義	地盤情報データベースの整備状況および活用事例について	京都大学 教授 三村 衛 氏
14:00～14:50		地盤情報データベースからみた大阪平野の浅層地質と堆積環境	(一財)地域地盤環境研究所 北田 奈緒子 氏
14:50～15:00	休憩		
15:00～16:50	講義 実習	・地盤情報データベースの活用方法 (液状化危険度の予測など)	(一財)地域地盤環境研究所 濱田 晃之 氏

G-CPDポイント：3.5

定 員：24名

参 加 費：会員 5,000円 学生会員 2,000円 非会員 7,000円

持 ち 物：筆記用具（※実習に使用するパソコンは会場に設置されています）

申 込 方 法：関西支部HP (<http://www.jgskb.jp>)より、必要事項をご記入のうえお申込み下さい。FAX もしくはE-mailでもお申込み可能です。受付終了後、参加証・請求書・振込用紙を送付いたします。

申 込 先：地盤工学会関西支部

〒540-0012 大阪市中央区谷町1-5-7 ストックビル天満橋801号

E-mail: office@jgskb.jp FAX: 06-6946-0383

ご質問等のお問い合わせは、地盤工学会関西支部（TEL: 06-6946-0393）までお願いします。

申 込 期 限：平成26年6月11日（水）